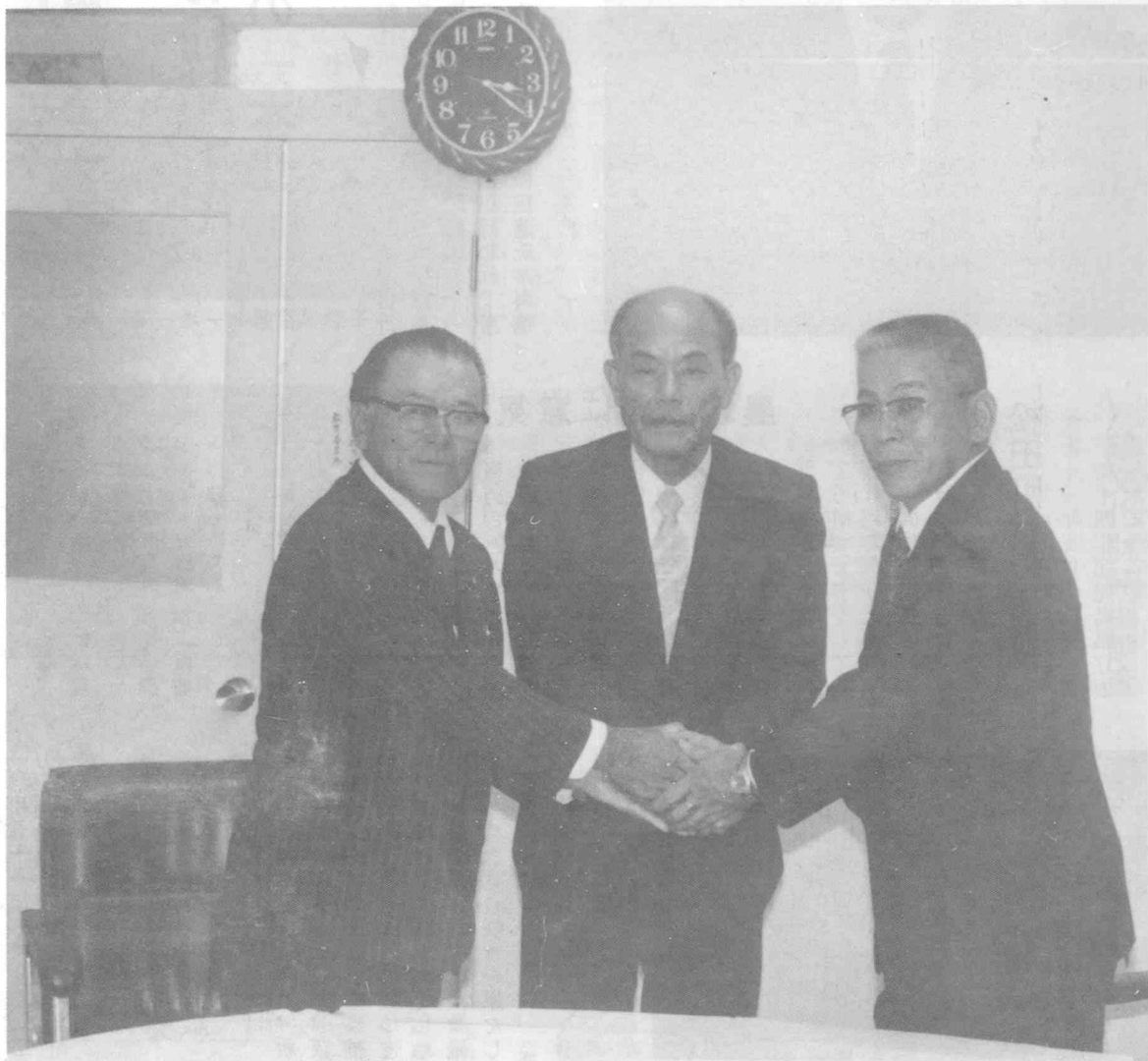




田代町企画管財課



人口のうごき

平成元年 10月1日現在

住民基本台帳	増		減		前月 対比
	出生	転入	死亡	転出	
男	1,900	0	2	3	△2
女	2,108	1	2	7	△6
計	4,008	1	4	8	△8
世帯数	1,440				0

十月六日、長谷地区へ進出の決まった鹿児島軽種馬育成センター（代表取締役・坂東島繁藤）と田代町長との間で開発協会の調印式が行われました。

開発の内容については四ページ、五ページには完成予想図が掲載してあります。

鹿児島軽種馬育成センター
開発協定調印式



交通安全に協力して下さい

秋の交通安全運動

「アメ玉作戦」

秋の全国交通安全運動が九月二十一日から三十日まで行われ、九月二十五日、下公民館前においてアメ玉作戦を行いました。

当日は、大根占地区交通安全協会田代支部の会員と交通安全母の会の方々の協力で、交通安全チラシとアメ玉、ガム等を配布し、シートベルト着用の指導並びに交通安全運動の理解をもとめました。

田代町では、交通事故死事故「ゼロ」を十月二十五日現在千七百五十四日達成しています。今後とも、皆様方の御協力をお願いします。



右田始氏町村議会議長会

より感謝状贈呈される

十月十三日、鹿児島市の自治会館ホールにおいて鹿児島県町村議会議長会創立四十周年記念式典が開かれました。この式典で、県議会議長会副会長をされた右田始氏に感謝状が贈呈されました。

老人クラブ・身障協・母子会合同スポーツ大会

去る九月二十七日、町中央運動場に於いて、老人クラブ身障協、母子会合同スポーツ大会が、秋晴れのなか盛大に開催されました。競技は、すべてトラック内で行われ、ボールつきや置き



肝属畜産共進会

―団体賞・準優勝―

九月二十五・二十六日、肝属中央家畜市場で肝属地区畜産共進会が開かれ、田代町は市町別子牛販売成績では第一位であったものの子牛出場頭数が少ないため総合では二位

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
市町名	田代町	根占町	垂水市	串良町	大根占町	鹿屋市	東串良町	吾平町	高山町	内之浦町	佐多町
対象頭数(頭)	761	701	242	3,197	948	4,575	1,869	1,325	1,813	345	644
対象金額(円)	387,310	354,281	122,088	1,605,993	475,653	2,273,928	923,876	648,934	886,507	168,493	313,330
平均金額(円)	508,948	505,393	504,495	502,343	501,743	497,033	494,315	489,761	488,972	488,385	486,537

各市町別子牛販売成績

田代町の子牛販売成績は左記のとおりで、全国でも一番高い価格となっております。

子牛せり市成績
全国でも一番高い価格

となっており、次回も、多数の子牛を出場させ優勝を勝ち取って下さい。

第133回高山木材共販相場表

TEL0994-65-5234

平成元年10月13日市

長 級	径 級	ス ギ					ヒ ノ キ					平均単価
		主		伐 材		間伐材	主		伐 材		間伐材	
		曲	安	中	高	直	曲	安	中	高	直	
40	3 ~ 10	9,000	13,000	14,500	15,000	13,000		15,000	17,000	21,000	15,000	19,700
	11 ~ 13		19,000	20,000	22,000	19,000		25,000	39,000	43,000	25,000	
	14 ~ 16		20,000	20,500	22,500	20,000		38,000	50,000	60,000	35,000	
	18 ~ 22 (タイコ)	20,000	21,500	25,000	20,000		40,000	55,000	80,000			
30	3 ~ 10		9,000	11,000	12,000	9,000		6,000	8,000	10,000	5,500	
	11 ~ 13		15,000	16,000	17,000	15,000		13,000	18,000	22,000	13,000	
	14 ~ 16		20,000	21,000	23,000	20,000		30,000	40,000	50,000	30,000	
	18 ~ 22 (タイコ)	20,000	21,500	24,000	21,000		28,000	38,000	70,000			

町政に夢とロマン

松田町長再選

―町民の団結
町の一本化―

任期満了に伴う田代町長選挙が十月二十二日行われ、現職の町長松田進氏(67)と、前議会議長の宮原貢氏(59)の二人が立候補し、昭和五十一年以来十三年ぶりの投票による選挙が行われ、激しい争いをくぐりぬけ現職の町長松田進氏が再選を果たしました。



農地開発に意気込み

二十一世紀農業の基盤づくりに全力で取り組み、水田のは場整備率一〇〇%を目標に若者だけでなく、高齢者も生きがいを見いだせる農業づくりに努めるとともに、町民の声をもっと町政に生かせるように努力し、対話集会なども積極的に開いていきたい。

一期目で行った企業誘致、南部開発、一村一品運動などのレールに乗り、成功へ導いて、若者が夢とロマンを持てる町づくりをしていきたいと考えております。

今後四年間松田町長の政治手腕・行政手腕を存分に発揮されますことを御期待します。

松田町長の略歴

大正十一年三月十三日生まれ。昭和十四年鹿児島県立根占実業高等学校卒業。

昭和五十一年町助役に就任以来三期務め、昭和六十年町長に初当選、今回二期目。

田代町議会議員補欠選挙

町議会議員補欠選挙には、元職の石井幸男氏(55)、新人の宮原ミカさん(68)、荻一矢氏(38)の三人が立候補し、元職と新人二人の三つどもえの激戦が展開されましたが、元職の石井幸男氏が激戦を勝ちぬき返り咲きを果たしました。

当選された石井幸男氏(55歳)



〔石井幸男氏の略歴〕
昭和九年一月三日生まれ。昭和二十八年鹿児島県立南大隅高等学校卒業。
昭和五十年町議初当選以来三期務め、今回返り咲きを果たされました。

おとなりにあげる安心
火の始末

- ① 11月9日から11月15日までの一週間は、秋季全国火災予防運動期間。また、11月9日は、「一九番の日」でもあります。
- ② 火災の発生しやすい季節となりました。ちよとした不注意やミスから起こる火災が、貴重な財産・尊い生命を奪っています。「おとなりにあげる安心火の始末」で、火の取り扱いには十分注意し、火災のない明るいまちづくりにつとめましょう。
- ③ 火の用心七つのポイント
捨てをしない。
- ④ 子供は、マッチやライターで遊ばせない。
- ⑤ 風の強いときは、たき火をしない。
- ⑥ 天ぷらを揚げるときは、その場をはなれない。
- ⑦ 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
- ⑧ ふろの空だきをしない。
- ⑨ ストープには、燃えやすいものを近づけない。



平和祈念像の前で(長崎)

教育だより

修学旅行の思い出(%) 田代中学校2年生

僕たちを乗せたバスは、一路ホテルを目指していました。中ではワイワイ、ガヤガヤと話し声が絶えません。それが目的のホテルが見えてくると水を得た魚のように、ますます勢いを増してうるさくうらいました。……

夜になりました。部屋のベランダから外を見ました。光がいったいに広がっていました。ネオンや外灯がきれいに散らばっていました。きれいでした。すごくきれいでした。ずっと見ていました。

(平石 誠)



グラバー園にて…(長崎)

長いようで本当に短かった三日間でした。
「この三日間で一番楽しかったことや場所はどこでしたか。」と聞かれたら、私は何と云えばいいのかわかりません。私にとって一番楽しかったことは全部です。どれも順番がつけられないくらい楽しいでした。
外人さんと写真をとったりみんなと夜おそくまで話をしたり、駅前のお店で買い物をしたり、楽しいことばかりでした。
また、原爆の写真を見たときは本当にかわいそうだと思いました。

(舞原 貴恵)

それと、三日目のバスの中の一人一曲ずつ歌ったのもとても楽しいでした。男子のみんなも歌ってくれたのがとてもうれしかったです。ガイドさんも楽しい人で最高の二泊三日の修学旅行だと思いました。
(森 涼子)
修学旅行に行つて心に残ったことは文化会館のことでした。そこには原爆に関する物が展示されていました。背中にガラスのささった人の写真ややけどで皮膚がどろどろになった人など、その他にも見ていられないようなむごい写真がいっぱいでした。私はそこであらためて原爆の恐ろしさを感じました。
熊本では水前寺公園がすぐでした。庭もきれいだっただけで、それよりも外国の方と写真を撮れたことがうれしいでした。英語でいろいろ聞こうと思ったけど、すぐぐどキドキしてどうしても話せませんでした。後から一言でも話しかけておけばよかったと後かいました。
いろいろなことがあったけど全部まとめると、とっても楽しい修学旅行でした。

小中学校各種 作品コンクール結果

(作文・理科研究)

肝属地区の作文と理科に関する研究記録のコンクールが九月に行なわれました。審査の結果が発表されましたので紹介します。

第32回地区作文コンクール

★特選

- 山下龍二 (田代小五年)
- 「ぼくは放送委員」
- 山下恵美 (田代中一年)
- 「少年の主張大会」に参加して

★入選

- 折小野成子 (田代小一年)
- 「わたしのいもうと」
- 永野雄三 (田代小二年)
- 「たのしかった川あそび」
- 永野幸四郎 (田代小三年)
- 「はじめてのきょうだい旅行」
- 上吹越麻美 (田代小四年)
- 「雨の日のスケッチ大会」
- 有村健志 (大原小六年)
- 「初めての与論」
- 舞原貴恵 (田代中二年)
- 「夢」
- 川辺直美 (大原中三年)
- 「面接日」

★特選

- 瀬戸恭平 (田代小二年)
- 「ザリガニのかんさつ」
- 小梅枝祐二 (田代中二年)
- 「八月の温度・湿度・雨量・不快指数」

★入選

- 竹みどり (大原小三年)
- 「ヘチマとキュウリのかんさつ」
- 「審査評」
- 内容に深みがなく、羅列的な書き方でまとめられている物が多い。
- ていねいな記録・細かな観察が望まれる。
- 身近な生活の中からも課題を見い出してほしい。

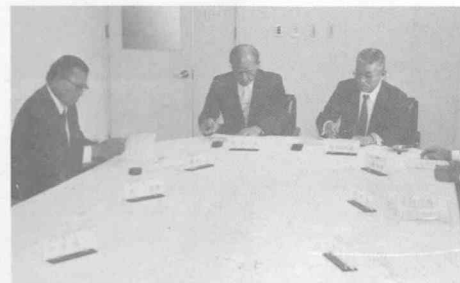
※小中学生の皆さん
来年もがんばって下さい。

軽種馬育成センター起工

日本一の軽種馬生産めざす

田代町麓字長谷の広大な山林・原野に競争馬の育成・調教を行う(有)鹿兒島軽種馬育成センター(坂東島繁藤社長)の進出が決まり十月六日、関係者ら約五十人が出席して建設現場で造成起工式が行われました。

松田町長のスコップ入れ



調印される社長・町長・議長(右より)

軽種馬育成施設を設置し、適正な管理の中で産駒の付加価値を高め強い馬づくりをすることが目的です。
起工式の神事で、坂東島繁藤社長、齊藤實齊藤建設社長、松田町長らがクワ入れ、玉串奉典など建設工事の安全を祈願しました。このあと直会で、坂東島社長は「田代はカルデラ地帯であり、硫黄分を含む地下水も出るらしく、馬の温泉治療や温泉プール百メートル施設もつくり調教も行う。」

県産のダービー馬を育成

馬を愛し馬とともに生きようと熱意を持って取り組んでおり、日本ダービーの優秀な馬主になりたい。また、田代町に軽種馬育成センターありと、皆さんに胸を張って行きたい。とあいさつされた後、松田町長が「いろいろと困難なこともあったが、皆さんのご支援と協力でこの日を迎えることができました。」
地域活性化とともに馬産の奨励でもあるこのトレニングセンターから競馬の三冠(さつき賞、ダービー、菊花賞)や天皇賞レースを制する馬が必ず出てくると確信を持っている。日々考えている夢とロマンの里づくりが一日も早く実現できるようにと祝辞を述べられました。
建設地は、標高二百メートルを超える山林・原野・畑など約二十四万平方メートルの民有地で、施設は厩舎・馬洗場・堆肥場・看視室・管理棟とダービーコース二百メートル(幅十メートル)、屋根付きの室内コース四百メートル(幅五メートル)を来年五月完成と

し、工事費約一億八千万円のうち三分の二の約一億二千万円を日本軽種馬協会が補助をしています。

東中郡婦人防火クラブ結成

田代町で始めて、婦人防火クラブが誕生し、結成式が、十月十七日、東中郡集落センターで行われました。
この防火クラブは「東中郡婦人防火クラブ」です。
東中郡は、昭和二十四年、役場、郵便局が火災にあつてから、輪番制で年中無休で夜警を実施しています。
今回の結成式には、町長、議長、消防団長の出席の中、中島チリ子会長より「この防火クラブを期に今後も夜警を継続し、防火、救急等の研修会を実施したい」と抱負を語られた。



スポーツ教室

終わる!!

平成元年度のスポーツ教室は、軟式テニス教室と婦人バレーボールの二教室を開校した。

軟式テニス教室は九月二十二日から十月二十三日まで毎週火曜日と金曜日の夜七時三〇分から田代小学校体育館で行なわれ、受講生は二十名で出席率も高く、連日などやかなふんいきの中で、ヒタイに汗してバレーやスマッシュなど技術的なプレーに空ぶりがたり、珍プレーがでたりでとても楽しく行なわれた。

指導者は体育指導委員の中原操氏と主婦の山下良子さんで二人の手ぎわよい指導でみんな上達が早く、あとの二回目は試合形式でプレーが行なわれて全員が修了証書をうけられて閉講した。

一方、バレーボール教室は町体育館で同じく九月十八日から十月二十四日まで毎週月曜と木曜日の七時三〇分から行なわれ、十八名が受講し、ストレッチ体操からバレーボールの基本プレーをみっちり教えられ、全員が心よい汗を流していた。



バレーボール教室の様子



住居あとの様子

No.	遺跡名	所在地	時代
1	大手越	川原	縄(後)弥生
2	荒田原	大原	縄文
3	立神	大原 立神	縄(中、後)
4	大根田	大根田	弥生(後)
5	辺志切	川原 辺志切	弥生(後)
6	大牟丸	大牟丸(新田町)	弥生(後)
7	久木野	久木野	弥生(後)
8	上ノ原	中村	弥生(後)
9	石ノ元	山下	弥生(後)
10	松ノ尾	中尾	弥生(後)
11	勝尾城跡	勝尾	鎌倉
12	原田城跡	原田	鎌倉
13	廣防城跡	廣防(城ヶ迫)	鎌倉
14	宝光寺跡	宝光寺跡(田代分校敷地内)	南北朝
15	岩崎	岩崎(新田町)	鎌(中)

尚、県教育委員会文化課の埋蔵文化財係の先生方(吉永正史研究員、東和幸主事)には、人夫の方々への指導や町教育委員会への助言等をいただきました。

町内の各地域から出土した土器等は、常時開発センターに陳列してあります。機会がありましたらご覧下さい。

次に町内の主な遺跡を紹介します。



見学をする田代小6年生

人権を考える

私たちは、だれもが幸せに生きたいと願っています。しかし、実際には、幸せな生きかたをさまたげるさまざまな差別があります。

その中で最も深刻で不合理な問題として同和問題(部落差別の問題)があります。

同和問題というのは、封建時代の身分制度がもとになって生まれた差別であり、その現象が現代社会においてもなお、続いている問題です。

我が国の憲法に保障されている基本的人権の考え方に照らしてこの差別がいかに不合理なものであり、早く解消されなければならぬものであるか私たち一人ひとりが、この問題を正しく理解・認識し差別のない明るい社会を築くように努力していきましょう。

人権尊重で

明るいまちづくり

十二月四日(土)日

同和教育啓発強調月間

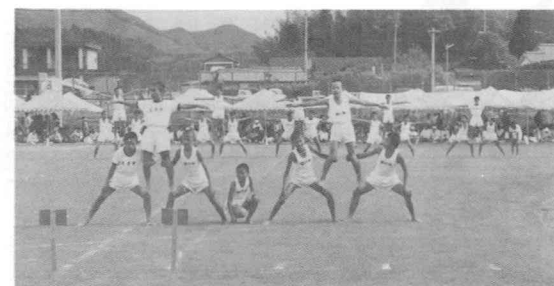
第22回 町民運動会 スナップ



服装もバッチシ・田代小リードバンド



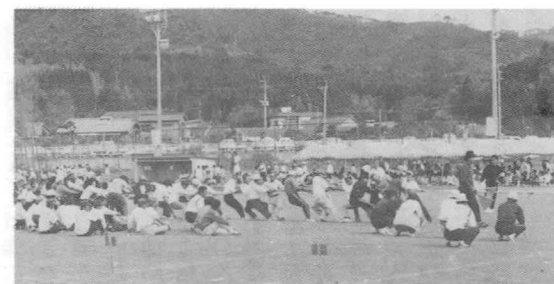
今年も上手にできました



きまったぞ



かあちゃん1番になってよ



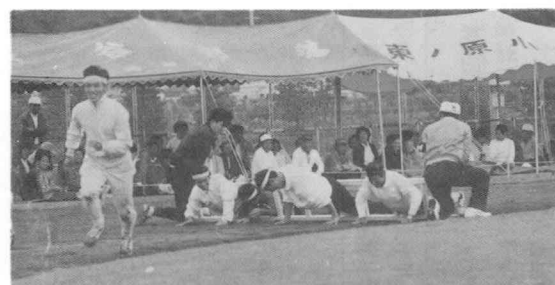
負くつもんか



1回でいるって



じゃんけん ポン



まこて せめもんじゃ



美女連の勢ぞろいのごさいまーす

健康だより

!!ガン予防には
まず禁煙を!!

ガンと言えは今や死亡率の第一を独走する病気。

ところが禁煙を第一に、緑黄色野菜を毎日食べるといったライフスタイルの工夫で、ガンの死亡率は六割減らす事ができるといふ、この耳寄りな話、聞くだけでなくすぐ実行が第一。

先進国でも有数の高い喫煙率を誇る日本だけに、喫煙に

的をしぼって話をすすめよう。「いまからでも遅くない」タバコのみは「でも、今さらやめても」と未練がましいところ、これは大きな誤りタバコの煙には、発ガンのきっかけをつくるイニシエーターと発ガンを促進するプロモーターが含まれている。

これ迄、イニシエーターばかりが注目を浴びていたが、最近の研究は、イニシエーターとプロモーターの二つが重なって初めて発ガンする事を明らかにした。

長年のタバコのみは、確か

にイニシエーターの作用を受けていて、これは消えない。しかし、禁煙と同時にプロモーターの作用はただちになくなるので、肺ガンのリスクを下げる事になる。今からでも遅くないのである。

「タバコの害は周りに及ぶ」タバコの害はあなた一人のものでなく、周りの者の健康にも悪影響を及ぼす「受動喫煙」の害もあることを、ぜひ知っておいてもらねばならない。

タバコの煙には、タバコの吸い口から口の中に吸い込まれる主流煙と火のついた先から立ちのぼる副流煙がある。タバコの煙が目にしみるのは、実はこの副流煙に含まれるアンモニアの刺激によるものだし、有害物質のニコチン、一酸化炭素、タールなども副流煙の方に多く含まれる。何のことはない。自分ではタバコを吸わなくても、副流煙と喫煙者のほき出す煙とで、自分でタバコを吸っているのと同じことになる。

受動喫煙は呼吸機能を障害したり、肺ガンの原因になる。

非喫煙者にとっては、まことに割に合わない話だ。



戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません



田代町社会福祉協議会
「篤志寄附金」

さきに御逝去されました方の御遺族より、香典返しを廃止され、社会福祉協議会へ多額の御寄附を賜りました。厚くお礼申し上げますと共に御冥福をお祈りします。

鶴田 武男様
西田 雅子様
山元 須直様
貫見 繁様



田代町振興大会・むら自慢大会
健康まつり大会

平成元年十一月十九日開催